

MONO
CHROME
Plastic Model Kit

NORTH AMERICAN F-86F SABRE.-40

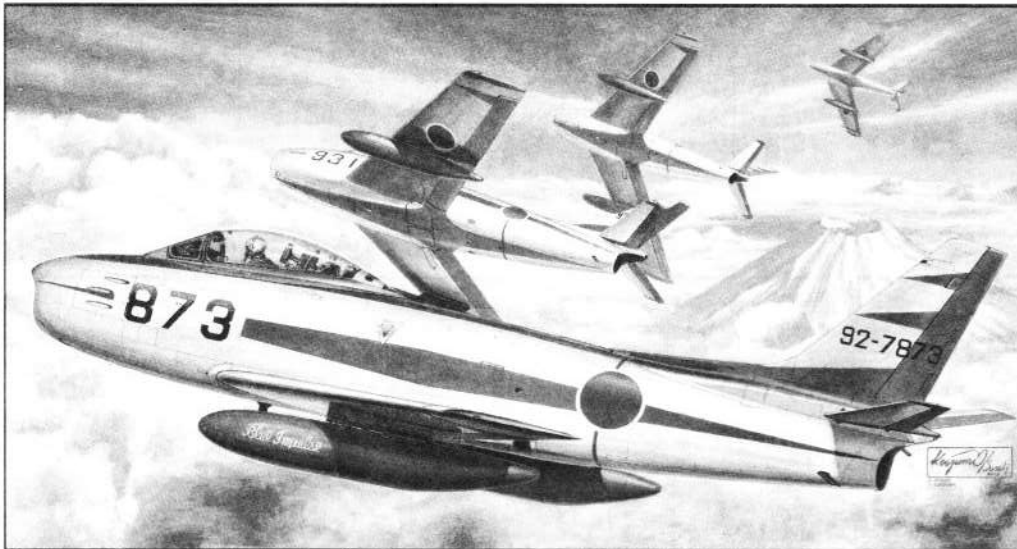
J.A.S.D.F. "BLUE IMPULSE" ブルーインパルス

1/144 SCALE 4機セット

MCT-010

モケイラッキー：〒221-0822

横浜市神奈川区西神奈川1-6-1サクラピアビル3F



①航空自衛隊 ブルーインパルス(Blue Impulse)

ブルーインパルスは航空自衛隊所属のアクロバットチームである。正式なアクロチームとして、昭和35年4月12日浜松第1航空団に「空中機動研究班」として発足した。記念すべき第1回の公開展示飛行は、昭和35年3月4日に浜松北基地で行われた。

昭和36年7月から、コールサインに使われていた「インパルスブルー」になぞらえ、公式展示に「ブルーインパルス」が使われるようになった。昭和38年9月、東宝映画の製作に協力した返礼に同社のデザイナーよりデザインの原案が提案され、ホワイトにブルーのマーキングを纏ったブルーインパルスが誕生することとなった。

昭和39年10月10日、カラーリングを一新したブルーインパルスは、東京オリンピックの開会式で五輪マークを国立競技場上空に華麗に描き、一躍国民に存在をアピールして熱い愛望のまなざしで見られることになる。

昭和45年3月14日、大阪万博の開会式ではEXPO'70のスマークを大空に描き、F-86ブルーインパルスとしてオリンピックと並び、まさに白眉というべきフライトとなった。

数々のフライトでファンを魅了してきたブルーインパルスだが、500回の展示飛行を記録した翌年の昭和56年2月8日、航空自衛隊入間基地において午前と午後各1回の展示飛行を行い、21年に渡る有終の美を飾った。ブルーインパルスに使用されたF-86F-40は全機改修により取得されたもので、新造された機体はない。

改修は主に銃口を埋め(機銃自体はバランスを取るため残した)、胴体燃料タンクを発煙タンクに変更し発煙装置をノズル後方に設けた。また、機体は機銃の命中精度の低い機体及びオーバーGを経験していない等の機体を浜松基地に配備されていたF-86Fの中から選り出し改修して使用した。

◎各型機元
機元 1:144
全長 11.920m 翼幅 12.220m
全高 4.24m 最大速度 997km/h
全重 4.9t 最大上昇高 14640m
最大速度 0.93マッハ 最高速度 1050km/h
機体重量 2223kg 実燃費 375.37kg/h
燃料容量 4372kg 乗員 2
機材重量 6954kg シェッド 14010.07

注意!

- ①組み立てキットですので、作る前に必ず説明書をお読み下さい。
- ②部品を取り出した後のヒール袋は小さな子供が触らねばならないと窒息する危険性がありますので、すぐに破り捨てして下さい。
- ③部品は丁寧に切り取り、切り取ったあとのカスは捨て下さい。
- ④部品は、積重ねのため尖っている所がありますので、危険です。使用目的以外には絶対に使わないで下さい。特に小さなお子様がいる家庭では注意して下さい。
- ⑤部品等の切り取りにはニッパーを使用し、バリ等のよけいな部分はナイフ、ヤスリ等で仕上げます。
- また、ニッパー、ナイフ、ヤスリ等を用意に取り扱う。刃先等で手、指、足などを切る可能性がありますので10才以下の方は、保護者の方が行って下さい。

- ⑥小さな部品があります。窒息などの危険がありますので誤って飲み込まないように注意して下さい。
- ⑦小さなお子様には絶対に与えないように注意して下さい。
- ⑧接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意して下さい。
- ★接着剤、塗料は口の中に入れて下さい。中高の危険があります。
- ★接着剤、塗料が目に入った時は、すぐに大量の水で洗い流して、医者にご相談して下さい。
- ★締め切った室内では使用しないで下さい。中毒の危険があります。
- ★近くでの火の使用も絶対に止めて下さい。引火する危険があります。
- ⑨直射日光の当たる場所や、高温・多湿になる場所には放置しないで下さい。

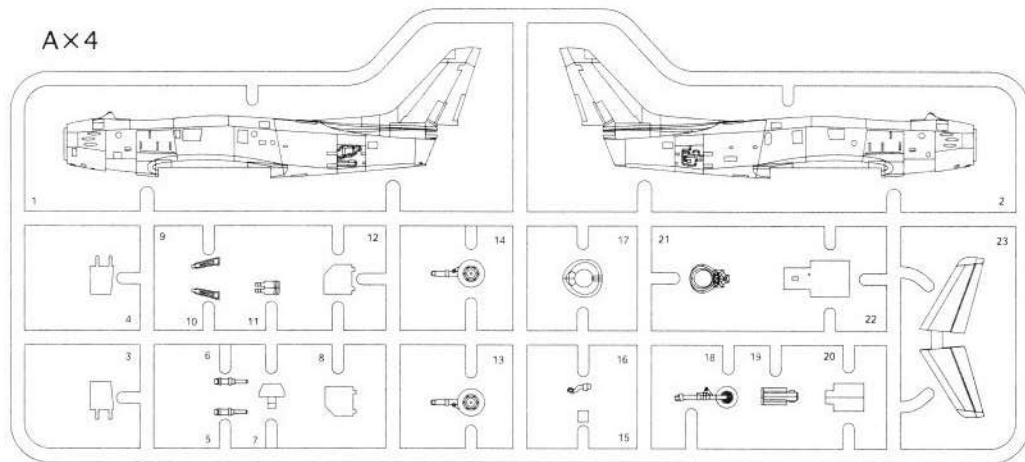
デカールのはりかた

1. 貼りたいマークを台紙から切り抜きます。
2. デカールをぬるま湯に10秒ほど浸してからタオル等の布の上におきます。
3. 台紙のししを手で持ち、説明図で指示された場所に、マークをスライドさせてモデルの上に移動して下さい。

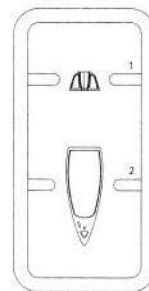
4. 指に少し水を付けてマークをぬらしながら、正しい位置にずらしします。
5. 柔らかい布でデカール内側の気泡を押し出しながら、おしつけるようにして水分を取ります。

部品図
Parts

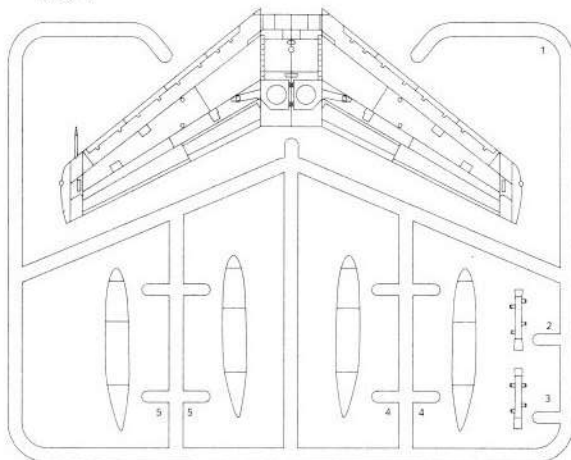
A×4



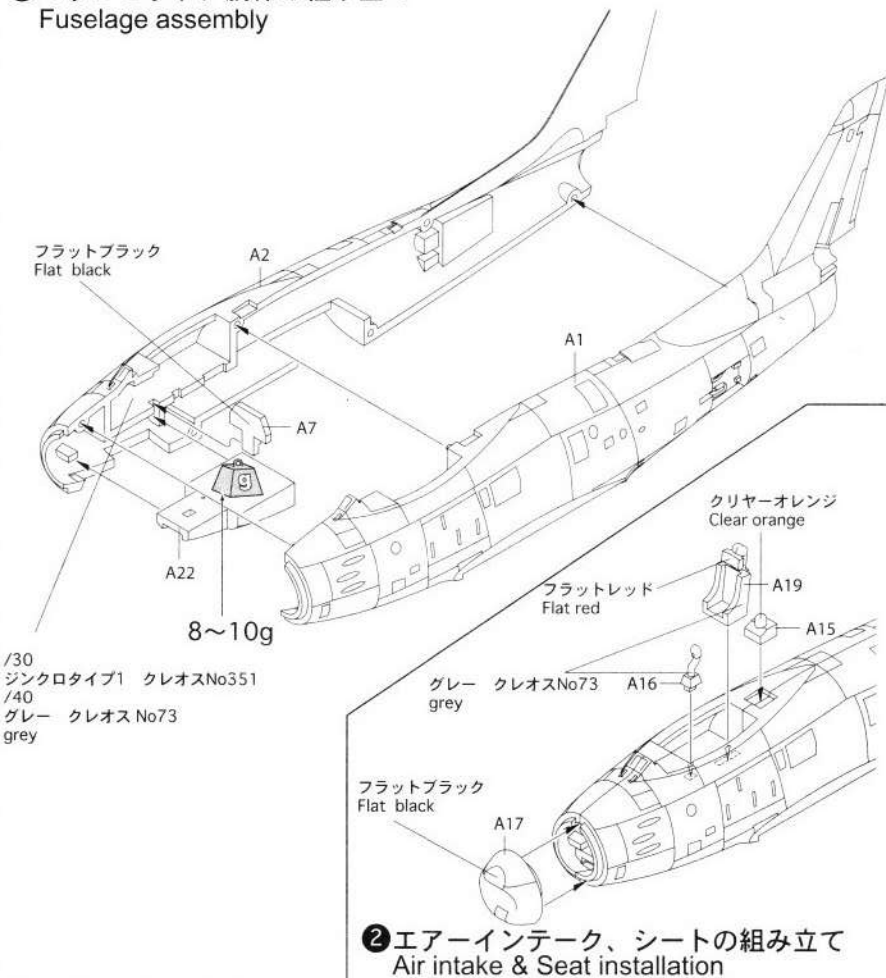
C×4



B×4

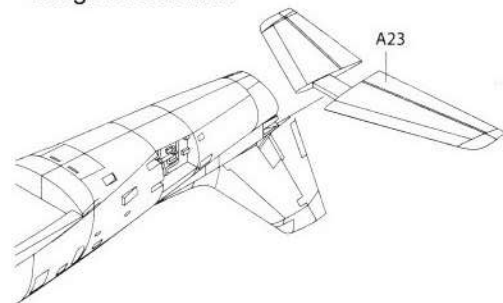


1 コックピット、胴体の組み立て
Fuselage assembly

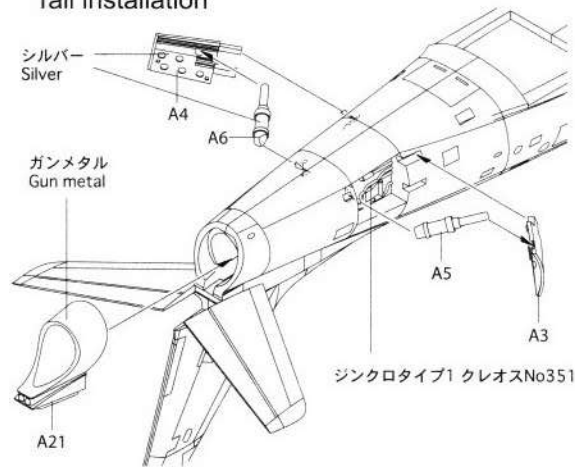


/30
ジंकロタイプ1 クレオスNo351
/40
グレー クレオス No73
grey

3 尾翼の組み立て
Wings installation

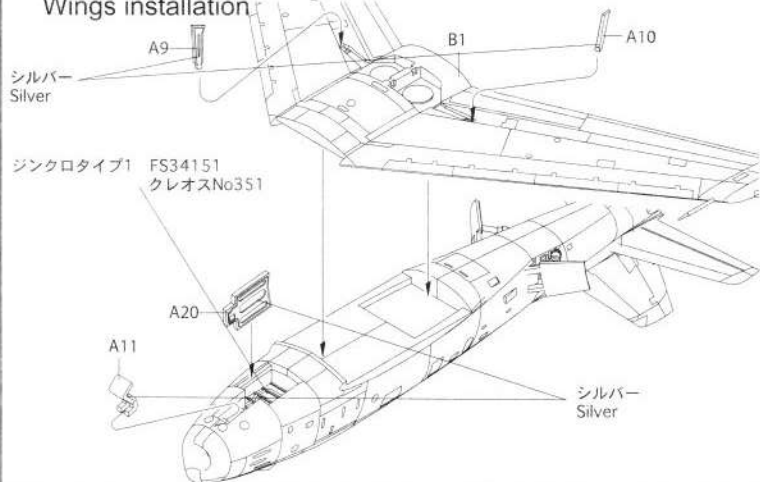


4 エアブレーキ、排気ノズルの組み立て
Tail installation

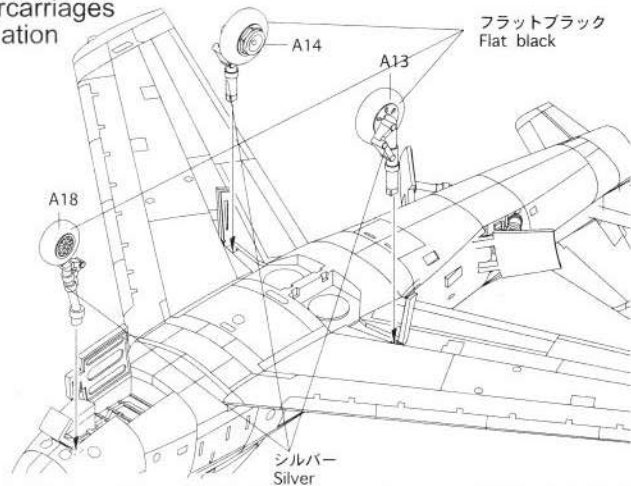


エアブレーキを閉じる場合は、A5,A6は使用しません
Not use A5 and A6 when closed,

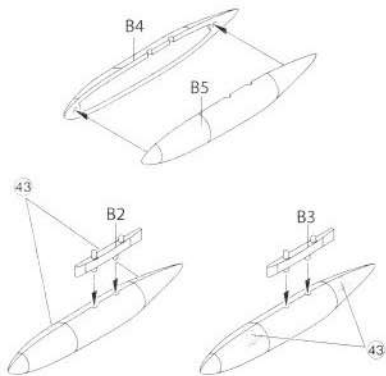
5 主翼、脚カバーの組み立て
Wings installation



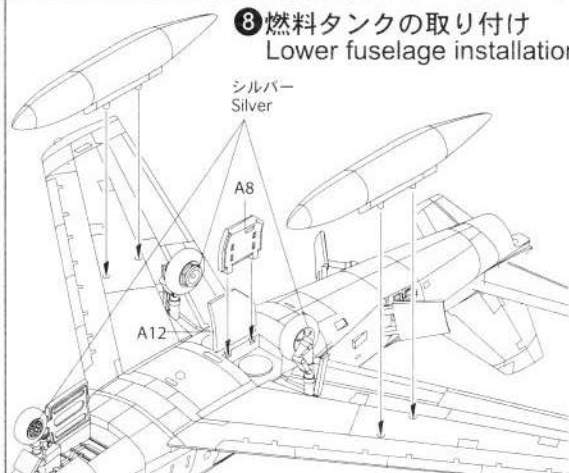
6 前後脚の取り付け
Undercarriages installation



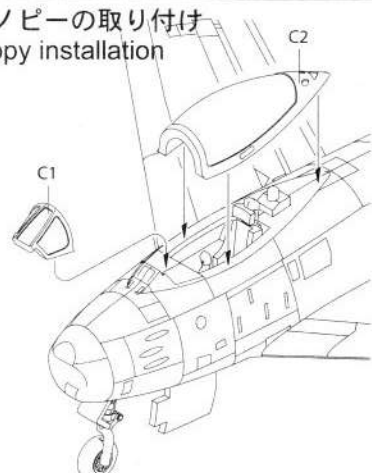
7 燃料タンクの組み立て
Fuel tank assembly



8 燃料タンクの取り付け
Lower fuselage installation



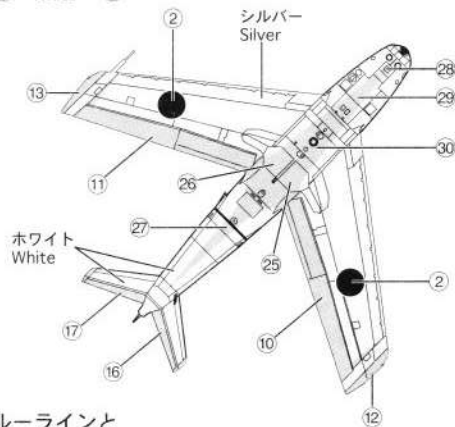
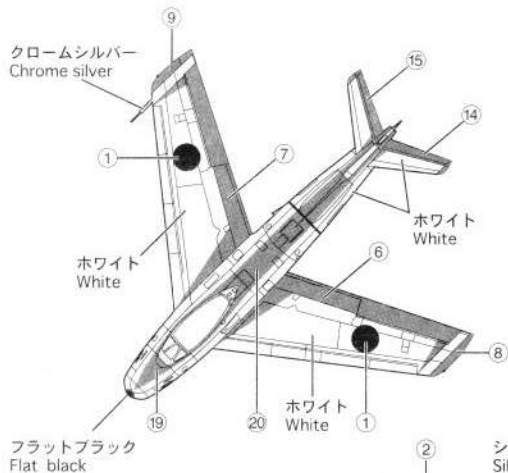
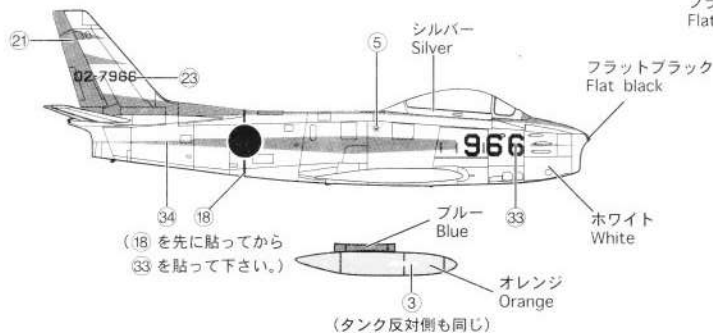
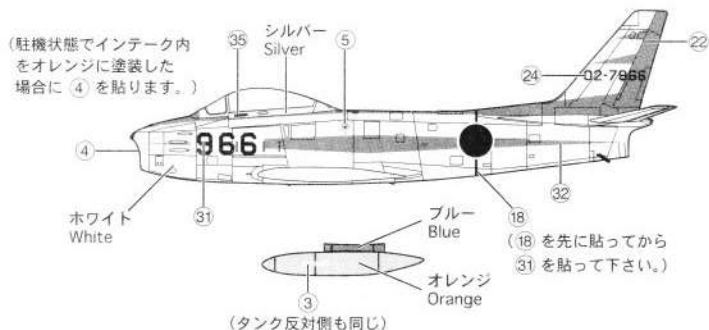
9 キャノピーの取り付け
Canopy installation



● 塗装とマーキング 1/144 F-86F-40 “Blue Impulse” 「ブルーインパルス」

Painting & Apply Decals

◎ 1981年2月8日最終フライト入間基地



1964年当時の使用機の機番
12-7975,82-7847,72-7772
62-7512,92-7872

1970年当時の使用機の機番
72-7772,72-7773,83-7832
82-7847,92-7927,92-7931
02-7960,82-7962,92-7929

● ○ 数字はデカールの番号です。

■ 36の機番デカールは左記を参考にブルーラインと組み合わせてお使いください。

■ 37~42のデカールはご自由にお使いください。